

統計

伊万里

I M A R I

平成 22 年
(2010年)

伊万里市

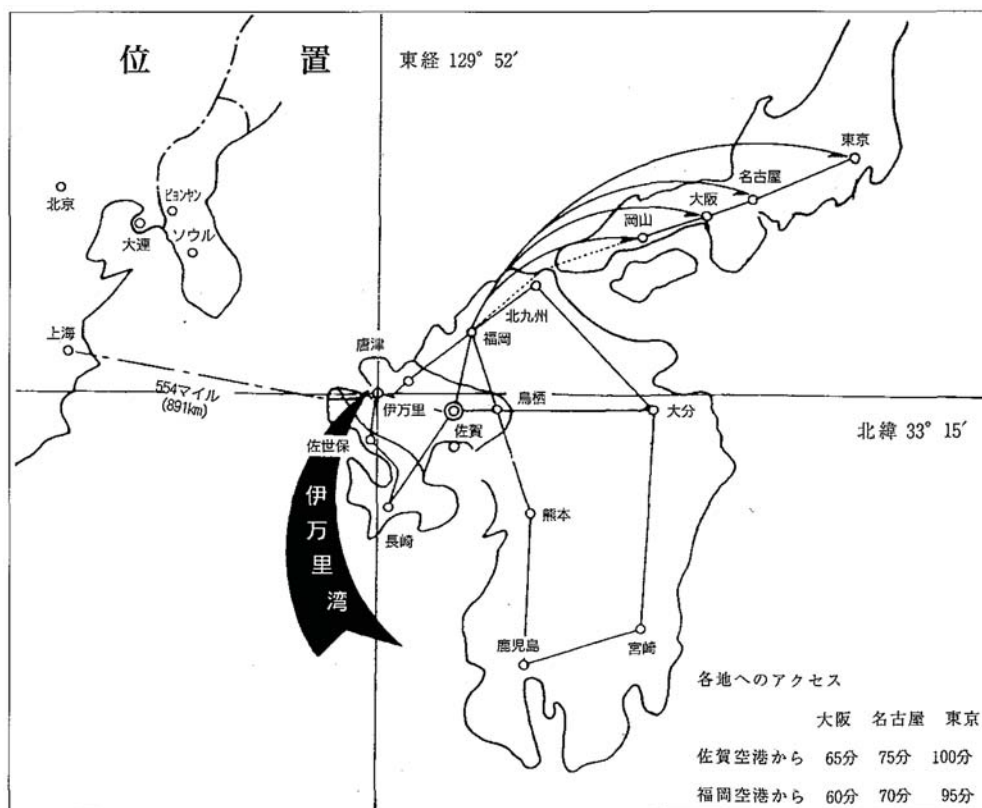
伊万里市は、佐賀県の西北部にあって、東松浦半島と北松浦半島の結合する位置にあり、伊万里湾が深く入り込んだ天然の良港を擁しています。古くから大陸貿易の基地として発展し、江戸時代には「古伊万里」の積出港として大いに栄え、「イマリ」の名を世界に広めました。

鍋島藩窯 300 有余年の歴史と伝統を誇る伊万里焼をはじめ、伊万里梨や伊万里牛など「食のまち伊万里」としての特産品も全国的に有名です。“秘窯の里”として知られる大川内山には、藩窯がおかれ、将軍家献上のほか、公家や諸大名への贈答品として至宝「鍋島」が生産され、平成 15 年には大川内鍋島窯跡が国史跡の指定を受けました。また、伊万里湾には全国でも数少ない、生きた化石といわれるカブトガニが生息しており、訪れる人の心を和ませてくれます。

西九州自動車道については、福岡都市圏への移動時間を大幅に短縮する唐津伊万里道路が平成 23 年度に北波多インターチェンジ(仮称)までの開通が予定されており、国道 498 号大坪バイパスについても平成 23 年 3 月に開通し、市内工区においても一層の事業促進が図られます。

また、伊万里湾総合開発についても伊万里湾が重要港湾に選定されたことにより、国による今後の集中投資が可能となり、大型化するコンテナ船に対応するための水深 13 メートル岸壁の整備など、成長著しい東アジアに向けた国勢物流甲としてのさらなる飛躍が期待されています。

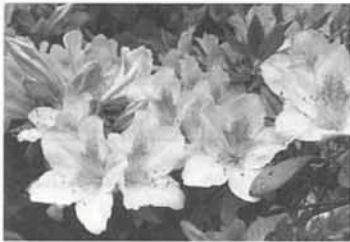
このように、「人が元気・産業が元気・地域が元気」の伊万里市づくりのため、新たな産業の創出や地域産業の振興を図り、「伊万里」の名を全国へ、世界へ発信しています。





市長 塚部 芳和

市の花



つつじ

市の木



マキの木

伊万里市

